

地域を応援するマンスリー・レター

平成28年2月号

発行者：北海道経済産業局総務企画部
 北海道開発局開発監理部
 北海道運輸局企画観光部
 北海道労働局職業安定部、労働基準部
 北海道経済部
 編集事務局：北海道経済部経済企画室
 経済調査G
 TEL：011-204-5139
 平成28年1月19日号（第83号）

北海道経済産業局、北海道開発局、北海道運輸局、北海道労働局及び北海道は、地域の皆さんが活用できる支援メニューや情報をタイムリーにお届けします。

今月の掲載ラインナップ

所属名	2月号の内容
北海道経済産業局 <P2~>	<ul style="list-style-type: none"> ●「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」公募事前予告【新規】 ●事業者向け省エネ・温暖化対策関連補助金及び電力自由化説明会を開催します【新規】
中小企業大学校旭川校 (中小機構北海道) <P4~>	●中小企業大学校旭川校 2月~3月開講講座のご案内
北海道開発局 <P8~>	<ul style="list-style-type: none"> ●「海外おみやげ宅配便」のご案内~外国人観光客に生鮮品を販売しませんか？ ●「HOP1 ECサイト」のご案内~冷蔵・冷凍の状態で小口の荷物を輸出しませんか？~ ●「樂吃購！日本」台北アンテナショップのご案内 ~台湾メディアを通じたPRと商品販売をしませんか？~
北海道労働局 <P11>	●北海道の最低賃金改正のお知らせ
(公財)北海道中小企業総合支援センター <P12>	●北海道よろず支援拠点「経営力向上セミナーin札幌」を開催します【新規】
北海道経済部 中小企業課 <P13~>	<ul style="list-style-type: none"> ●平成27年度「トライアル新商品展示会」を開催します！ ●コストアップに対応する融資制度及び信用保証料補助制度のご案内 ●「コストアップ対策経営・金融特別相談室」及び「ロシア水域におけるさけ・ます流し網漁禁止関連中小企業等経営・金融相談室」のご案内【新規】 ●耐震改修に対応する融資制度のご案内 ●勤労者福祉資金のご案内
観光局 <P18~>	<ul style="list-style-type: none"> ●「宿泊業合同企業説明会」を開催します【新規】 ●地域観光振興事業のご案内
雇用労政課 <P20>	●平成27年度「仕事と家庭を考える集い」を開催します ~ワーク・ライフ・バランス・シンポジウム~【新規】
人材育成課 <P21>	<ul style="list-style-type: none"> ●能力開発セミナー（2-3月開講予定）のご案内 ●自動車整備士及び建設関連在職者職業訓練支援事業のご案内【新規】
科学技術振興 <P22~>	<ul style="list-style-type: none"> ●平成27年度北海道コーディネータ・ネットワーク・フォーラムの開催について【新規】 ●平成27年度北海道科学技術賞・北海道科学技術奨励賞の受賞者及び贈呈式について【新規】

「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」公募事前予告

【新規】（北海道経済産業局）

経済産業省中小企業庁では、平成27年度補正予算による「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」の公募を、今後の国会での決議を経て、2月初旬に開始する予定です。

※公募開始については、改めてお知らせします。

■事業概要

◆事業の目的

国内外のニーズに対応したサービスやものづくりの新事業を創出するため、革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行う中小企業・小規模事業者の設備投資等の経費の一部を補助します。

◆補助対象経費と補助上限額及び補助率

1. 革新的サービス・ものづくり開発支援

◇一般型

【対象経費の区分】機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費

【補助率】対象経費の2/3以内

【補助上限額】1,000万円

◇小規模型

【対象経費の区分】機械装置費、原材料費、技術導入費、外注加工費、委託費、知的財産権等関連経費、運搬費、専門家経費、クラウド利用費

【補助率】対象経費の2/3以内

【補助上限額】500万円

2. サービス・ものづくり高度生産性向上支援

【対象経費の区分】機械装置費、技術導入費、運搬費、専門家経費

【補助率】対象経費の2/3以内

【補助上限額】3,000万円

■公募要件

事業の詳細等公募要件は、当局のウェブページでご確認ください。

<http://www.hkd.meti.go.jp/hokig/20160108/index.htm>

<注意事項>

公募要件の内容は、あくまで現時点でのものであり、今後変更される可能性があります。実際に応募される際には、補助金事業の公募開始時（補正予算国会決議後、2月初旬予定）に示される補助金公募要領を必ずご確認ください、これに準拠して申請してください。

また、本予告は、平成27年度補正予算成立後、中小企業・小規模事業者の皆様が速やかに準備できるようにするため、補正予算成立前に予告を行うものです。予算の執行は、平成27年度補正予算の成立が前提であり、今後、内容等が変更になることもありますのであらかじめご了承ください。

事業者向け 省エネ・温暖化対策関連補助金及び電力自由化説明会を開催します

【新規】（北海道経済産業局）

経済産業省北海道経済産業局では、環境省北海道地方環境事務所及び道内の商工会議所と連携し、省エネルギー・地球温暖化対策に係る設備導入補助金や、平成28年4月からスタートする電力小売自由化についてご紹介する「事業者向け省エネ・温暖化対策関連補助金及び電力自由化説明会」を、道内10か所で開催します。

■開催概要

【日時・場所】

- 稚内市：2月9日（火） 14:00～ 稚内サンホテル【定員70名】
- 室蘭市：2月12日（金）13:30～ 中嶋神社 蓬らい殿（「らい」は山へんに来）【定員50名】
- 北見市：2月22日（月）15:00～ 北見プラザホテル【定員50名】
- 旭川市：2月23日（火）14:00～ 旭川商工会議所【定員100名】
- 釧路市：2月25日（木）14:00～ 道東経済センタービル【定員100名】
- 帯広市：2月26日（金）14:00～ ホテルグランテラス帯広【定員100名】
- 札幌市：2月29日（月）14:00～ ホテル札幌ガーデンパレス【定員200名】
- 函館市：3月1日（火）14:00～ ロワジュールホテル函館【定員100名】
- 苫小牧市：3月3日（木）13:30～ グランドホテルニュー王子【定員100名】
- 倶知安町：3月4日（金）13:30～ 倶知安町中小企業センター【定員50名】

【対象】企業、事業者・経済団体ほか

【参加費】無料

■プログラム

- ・省エネルギー対策に関する補助制度について
- ・地球温暖化対策に関する補助制度について（※）
- ・電力小売自由化（事業者向け）について ほか

（※）苫小牧会場、倶知安会場を除く。

■申込方法

申込先は開催地毎に異なります。

詳細は、当局のホームページでご確認ください。<http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/20160115/index.htm>

申込締切：各開催日の2日前。ただし、開催日が月・火曜日の場合は、前週の金曜日。

■問い合わせ先

◆申込みに関する問い合わせ

参加を希望される開催地の商工会議所（札幌は、環境省北海道地方環境事務所）までお問い合わせください。

◆説明会の内容に関する問い合わせ

経済産業省 北海道経済産業局 資源エネルギー環境部 エネルギー対策課

TEL：011-709-2311（内線2635、2636）

FAX：011-726-7474

E-mail：hokkaido-energy@meti.go.jp

環境省 北海道地方環境事務所 環境対策課

TEL：011-299-1952

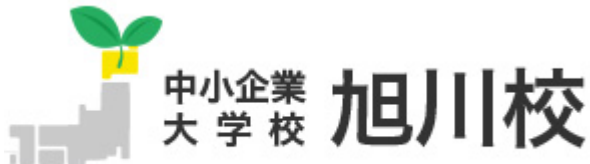
FAX：011-736-1234

E-mail：REO-HOKKAIDO@env.go.jp

中小企業大学校旭川校 2月～3月開講講座のご案内

～中小企業の人材育成をサポート～

(中小企業大学校 旭川校)



中小企業大学校旭川校は、経済産業省所管の独立行政法人である中小機構が運営する研修機関です。今回は、平成28年2月～3月に開講する、研修講座の情報をご案内します。カリキュラム詳細をご覧頂き、ぜひ、ご検討ください。お申し込みは、ホームページまたはファックスでお受けしています。

No. 24 経営に活かす人材育成の考え方・進め方 ～ 人材こそが企業を成長させる ～

人材育成のやり方にお悩みの企業や、人材育成に計画的に取り組みたいとお考えの企業のための研修講座です。

自社に合った実効性の高い人材育成計画によって、社員のやる気を引き出し、定着率を高めて業績にも貢献できる仕組みづくりを学びます。

◆この研修のポイント

1. 社員に対して将来の成長の展望を示すことができるようになります。
2. 社員のモチベーションアップにも繋がる人材育成計画づくりを学びます。
3. 大学校などの外部研修をより有効活用できるようになります。

◆実施期間 2月2日(火)～5日(金)

◆研修時間 4日間(27時間)

◆対象者 経営幹部、管理者(候補者)

◆受講料 38,000円(税込)

◆講師 エムストリームコンサルティング株式会社 代表取締役 植田正樹氏

◆詳細はこちら

<http://www.smrj.go.jp/inst/asahikawa/list/details2015/090507.html>

No. 504 海外取引の契約実務と海外販路開拓の進め方

海外取引・海外販路開拓をお考えの方に、海外販路開拓と取引の仕組みを概観するとともに、事例等を通じて販路開拓の実際について学び、具体的な自社計画策定に取り組みます。

◆この研修のポイント

環太平洋パートナーシップ協定(TPP協定)の大筋合意が発表されましたが、関税削減・撤廃や輸出入手続きの簡素化、電子商取引をはじめとするTPP協定上の諸ルールは、中小・中堅企業にも大きなメリットがあり、

大きなチャンスをつかむことも可能です。TPPを見据えた海外販路開拓の進め方を学びたい方におすすめの研修講座です。

- ◆実施期間 2月8日(月)～10日(水)
- ◆研修時間 3日間(21時間)
- ◆対象者 経営幹部、管理者(候補者)
- ◆受講料 31,000円(税込)
- ◆講師 株式会社グローバル・ビズ・ケート 代表取締役 池田隆行氏
日本テピア株式会社 テピア総合研究所 副所長 石毛寛人氏
- ◆詳細はこちら
<http://www.smrj.go.jp/inst/asahikawa/list/details2015/090516.html>

【 札幌開催 】

No. 505 経営トップセミナーⅢ
実践！ 販路開拓と顧客づくりの進め方

商品を売り込む力を向上し、商談などの機会を通じての販路開拓と顧客づくりの進め方について、事例と演習を交えて実践的に学んでいただきます。

◆この研修のポイント

1. いま行っている取り組みが正しいのか検証して頂けます。
2. 相手に伝えるべき自社や自社商品の価値が明確になります。
3. 新たな営業展開の取り組みに自信が持てるようになります。

- ◆実施期間 2月12日(金)
- ◆研修時間 1日間(6時間)
- 会場 (独)中小企業基盤整備機構 北海道本部 大会議室
(札幌市中央区北2条西1丁目1-7 ORE 札幌ビル 6階)
- ◆対象者 経営者、経営幹部(候補者)
- ◆受講料 16,000円(税込)
- ◆講師 株式会社流通プランニング研究所 代表取締役 川上正人氏
- ◆詳細はこちら
<http://www.smrj.go.jp/inst/asahikawa/list/details2015/090517.html>

キャッシュフロー経営で現場を変える！

No. 25 キャッシュフロー経営と利益・資金計画

財務の苦手意識を克服したい方や、財務体質改善のヒントを掴みたい方のための研修講座です。キャッシュフローをベースにして、自社の経営強化に活かす利益・資金計画の策定について学びます。

◆この研修のポイント

決算書について初めて学ぶ方にも安心してご参加頂けます。
演習に使用するために、自社の3期分決算書をご持参頂きますが、提出や公表はありませんので、ご安心下さい。

- ◆実施期間 2月16日(火)～19日(金)
- ◆研修時間 4日間(27時間)
- ◆対象者 経営幹部、管理者(候補者)

◆受講料 38,000 円 (税込)

◆講師 宮公認会計士・税理士事務所 所長 宮直史氏

◆詳細はこちら

<http://www.smrj.go.jp/inst/asahikawa/list/details2015/090508.html>

No. 26 運送業のための経営課題対策講座

～ ドライバー不足を解消し経営力を高めるための人材育成 ～

多様化する顧客ニーズや市場の期待に応え続けながら、着実にドライバー確保と人材育成に取り組んで、厳しい時代を乗り切り成長するための運送業のあり方を学びます。

◆この研修のポイント

事例企業として

鳴海急送株式会社 (愛知県大府市) の酒井社長に登壇して頂きます!

小さな運送会社が力強く生き延びる、その成長源は、未経験者の積極採用と「プロドライバーの育成」にありました!

悩み、挫折し、やり遂げてきた、その現場から生まれた採用・育成のノウハウや、トップとしてのあるべき姿を語って頂きます。

◆実施期間 2月22日(月)～23日(火)

◆研修時間 12日間(12時間)

◆対象者 経営者、経営幹部(候補者)

◆受講料 22,000 円 (税込)

◆講師 経営コンサルティング波多野事務所 代表 波多野卓司氏
鳴海急送株式会社 代表取締役社長 酒井誠氏

◆詳細はこちら

<http://www.smrj.go.jp/inst/asahikawa/list/details2015/090509.html>

No. 27 ビジネスコミュニケーションによるチーム作り

～ メンバーから信頼されるリーダーになるために ～

成果を上げているリーダーが実践しているビジネスコミュニケーションを学び、チームにおけるリーダーの意義について考えるとともに、将来の環境変化に対応するリーダーとなる条件について考察します。

◆この研修のポイント

1. メンバーのやる気を引き出す、リーダーの柔軟なコミュニケーションについて学びます。

2. リーダーの意義を明確にする機会となります。

3. 自社における変化を妨げる要因とその打開策を考察します。

◆実施期間 2月24日(水)～26日(金)

◆研修時間 3日間(21時間)

◆対象者 管理者、新任管理者(候補者)

◆受講料 31,000 円 (税込)

◆講師 中小企業診断士・キャリアコンサルタント 笹森光彦氏

◆詳細はこちら

<http://www.smrj.go.jp/inst/asahikawa/list/details2015/090510.html>

No. 28 営業部門管理者養成講座

～ 成果を上げている営業部門に学ぶ、強い営業チームづくり ～

成果を上げている事例に学ぶことで、顧客指向にに基づいた強い営業チームづくりや、営業戦略の立案と実践スキルを身につけます。

◆この研修のポイント

1. 成果を上げている営業部門の事例を比較し、成果を上げる営業に共通する特長を掴みます。
2. 数々の事例を通じて、チーム営業に取り組むうえでの課題と解決の知識を学びます。
3. 営業改革のヒントを掴み、営業改革計画策定の手法を学びます。

◆実施期間 3月2日(水)～4日(金)

◆研修時間 3日間(21時間)

◆対象者 管理者、新任管理者(候補者)

◆受講料 31,000円(税込)

◆講師 MORE経営コンサルティング株式会社 代表取締役 日野眞明氏

◆詳細はこちら

<http://www.smrj.go.jp/inst/asahikawa/list/details2015/090511.html>

No. 29 社員のやる気と能力を引き出すリーダーシップ

自己のリーダーシップの向上・発揮により、いかにして組織の活力を高めて行くかについて学びます。

◆この研修のポイント

◆この研修のポイント

1. 厳しい環境下にあっても組織力を高めて成長し続ける、道内中小企業のトップに講演して頂き、そのリーダーシップを学びます。
2. 論理的に整理されたリーダーシップを学んで頂けます。
3. 自分自身を見つめ直し、自己変革に取り組む機会となります。

◆実施期間 3月14日(月)～16日(水)

◆研修時間 3日間(21時間)

◆対象者 経営者、経営幹部(候補者)

◆受講料 31,000円(税込)

◆講師 インテレッジ 代表 高橋正也氏
株式会社キメラ 代表取締役 藤井徹也氏

◆詳細はこちら

<http://www.smrj.go.jp/inst/asahikawa/list/details2015/090512.html>

◆◇ ご案内 ◆◇

各市町村・金融機関・商工会議所・商工会等で受講助成制度があります。

詳細は、中小企業大学校旭川校(TEL:0166-65-1200、FAX:0166-65-2190)までお問い合わせ下さい。

中小企業大学校旭川校 および 講座の情報は、ホームページをご覧ください。

<http://www.smrj.go.jp/inst/asahikawa/>



「HOP 1 ECサイト」のご案内

～香港・シンガポール向けにネット販売をはじめませんか？～

(北海道開発局)

北海道開発局では、北海道・札幌大学と連携し、北海道産品の輸出拡大・物流活性化に向けて、商流・物流の課題に取り組む「北海道国際輸送プラットフォーム（略称HOP）」構築に向けた各種取組を進めております。

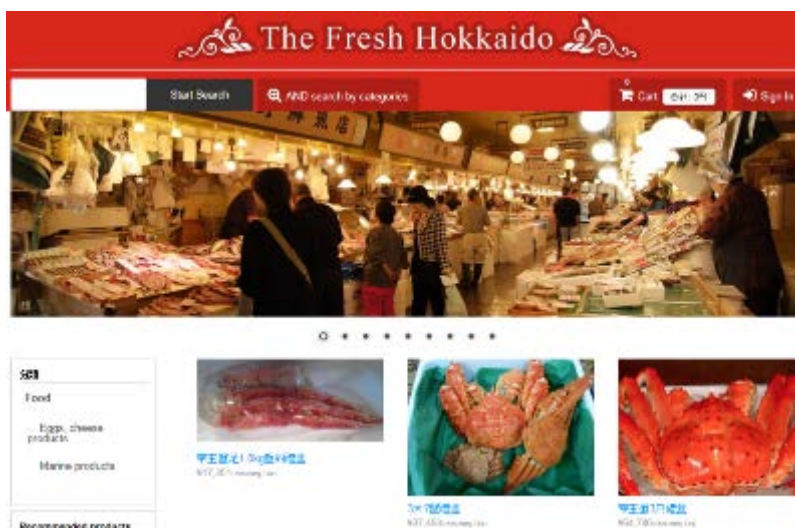
その取組の一環として、外国人観光客向けのおみやげ宅配サービス「海外おみやげ宅配便」の拡充に取り組んでおり、今般、新たに「HOP 1 ECサイト」を開設します(稼働は1月下旬を予定)。

本サービスは、海外から北海道産品をお取り寄せできるネット通販サイトで、「海外おみやげ宅配便」に加盟している販売店の商品をネット販売し、香港とシンガポールの自宅へ宅配することができます。

道内旅行をしたことがある外国人観光客の「あの味をもう一度食べたい」というニーズに応えるものであり、さらにクチコミ等により、道内観光をしたことがない外国の方の購入も期待できます。また、「海外おみやげ宅配便」加盟店の紹介サイト(無料)とも連動しておりますので、加盟店の皆さまが個々に海外向けのホームページを開設しなくとも利用できるほか、海外顧客へのPRツールとしても利用することができます。

海外販路の拡大に向けて、是非この機会に「海外おみやげ宅配便」と併せて、導入をご検討ください。

- ◆事業概要 ・ ネット販売した冷蔵・冷凍品等を「HOP 1 サービス」を利用して購入者の自国へ配送します。
- ◆対象者 ・ 「海外おみやげ宅配便」の加盟店で、香港・シンガポール向けのネット販売をしたい方。
※台湾・マレーシア向けの販売は対象外です。
- ◆費用 ・ 掲載初期手数料 5,000 円
・ 月額手数料 2,000 円
・ 販売手数料(販売の都度、販売価格の9%)
※以下はオプションです。
 - ・ 商品撮影1カット 3,000 円～
 - ・ 原稿翻訳 400 字 2,500 円～
- ◆導入方法 ・ HOP事務局にご連絡ください(TEL 011-896-0543)。
http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_kowan/platform/omiyage.html
- ◆照会先 ・ 北海道開発局 港湾空港部 港湾計画課 TEL 011-709-2137 (担当：富岡、藪田)



※サイトイメージ図(中国語版)



※チラシイメージ図(英語版、中国語版)

「樂吃購！日本」台北アンテナショップのご案内

～台湾メディアを通じたPRと商品販売をしませんか？～

(北海道開発局)

北海道開発局では、北海道・札幌大学と連携し、北海道産品の輸出拡大・物流活性化に向けて、商流・物流の課題に取り組む「北海道国際輸送プラットホーム（略称HOP）」構築に向けた各種取組を進めております。

その取組の一環として、台湾における日本観光情報サイト「樂購(ラーチーゴ-)!日本」を運営する(株)ジーリーメディアグループ様(以下、ジーリー社)及び北海道テレビ放送(株)様(以下、HTB社)と連携した北海道産品の販売事業を実施します。募集要項における募集期限は過ぎておりますが、アンテナショップは継続的に販売を行う予定ですので、ぜひご検討ください。

- ◆事業概要
 - ・道産商品の取材を受けていただき、台湾向けWEBサイト「樂吃購！日本」及びHTB社のTV番組「LOVE HOKKAIDO」で情報発信します。また、ジーリー社がオープンするカフェを併設した台北アンテナショップ「MiChi cafe」内において、それらの商品をHOPで直送して販売します。また、選定された商品はジーリー社が国内卸価格で出品者様より直接買取させていただきますので、海外リスクを負うことなく、海外販路拡大が期待できます。
- ◆対象者
 - ・商品出品にあたり、メディアの取材を受けていただける北海道内の企業
- ◆対象商品
 - ・北海道にて生産または加工されていること
 - ・「北海道らしさ」をイメージできる、台湾ではあまり知られていない商品であること
 - ※賞味期限が3ヶ月以上の道産食品（加工品が望ましい）、消費期限が3ヶ月以上の一般化粧品（医薬品成分を含まないもの）、その他雑貨類など
- ◆費用
 - ・商品選考用サンプルの無償提供及び指定場所（ジーリー社）への輸送費
 - ※食品・一般化粧品の場合：10人程度がお試しできる分量
 - ・取材対応時の商品サンプルの無償提供(分量は取材内容に応じて要相談)など
- ◆事業実施主体
 - ・(株)ジーリーメディアグループ（代表取締役社長 吉田 皓一）
 - WEBサイト：<http://www.geelee.co.jp>
 - 樂吃購(ラーチーゴ-)!日本：<http://www.letsgojp.com>
- ◆申込先
 - ・イベント事務局（ヤマト運輸(株)北海道支社 国際物流企画推進室）
 - TEL:011-896-0543 FAX:011-894-5769 E-mail:hopzimukyoku@raram.com
 - 担当：鳥取、荒木、吉田
- ◆照会先
 - ・北海道開発局 港湾空港部 港湾計画課 TEL 011-709-2137（担当：富岡、藪田）
 - ※詳細につきましては、北海道開発局のホームページをご覧ください。
 - http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_kowan/platform/antennashop.html



ラーチーゴ-!日本 media data(Sep. 2015)
 ・月間UV/PV: 700,000 / 4,000,000
 ・Facebookページ ファン数: 460,000人
 (国籍比率: 台湾人 80% 香港人 20%)
 ・メインユーザー層: 25-34歳 女性
 ・掲載企業数: 500社 (全国)



HTBテレビで紹介



※店舗イメージ

北海道最低賃金(地域・特定)改定のお知らせ(北海道労働局)

「必ずチェック 最低賃金! 使用者も、労働者も」 **もう、チェックした!**

北海 道 の 最 低 賃 金



地域別最低賃金

最低賃金の件名	最低賃金額(円)	適用労働者等の範囲
北海道最低賃金	764 27. 10. 8発効	北海道において事業を営む全産業の使用者及びその者に使用される労働者に適用されます。

特定最低賃金

最低賃金の件名	最低賃金額(円)	特定最低賃金の適用が除外される者
処理牛乳・乳飲料、乳製品、糖 類 製 造 業	813 27. 12. 6発効	1 18歳未満又は65歳以上の者 2 雇入れ後3月未満の者であって、技能習得中のもの 3 清掃、片付け、整理、雑役又は炊事の業務に主として従事する者 4 手作業による洗浄、皮むき、選別、包装又は箱詰め業務に主として従事する者
鉄 鋼 業 ※「鉄素形材製造業」及び「その他の鉄鋼業」を除く	876 27. 12. 1発効	1 18歳未満又は65歳以上の者 2 雇入れ後6月未満の者であって、技能習得中のもの 3 清掃、片付け、整理、雑役又は炊事の業務に主として従事する者 4 みがき又は塗油の業務に主として従事する者
電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 ※「発電用・送電用・配電用電気機械器具製造業」、「産業用電気機械器具製造業」、「電球・電気照明器具製造業」及び「医療用計測器製造業(心電計製造業を除く。)」を除く	804 27. 12. 1発効	1 18歳未満又は65歳以上の者 2 雇入れ後6月未満の者であって、技能習得中のもの 3 清掃、片付け、整理、雑役又は炊事の業務に主として従事する者 4 みがき又は塗油の業務に主として従事する者 5 手作業による検品、検数、選別、材料若しくは部品の送給若しくは取りそろえ、運搬、洗浄、包装、袋詰め、箱詰め、ラベルはり、メッキのマスクング又は脱脂の業務(これらの業務のうち、流れ作業の中で行う業務を除く。)に主として従事する者 6 熟練を要しない手作業又は手工具若しくは操作が容易な小型電動工具を用いて行う曲げ、切り、組線、巻き線、かしめ、バリ取りの業務(これらの業務のうち、流れ作業の中で行う業務は除く。)に主として従事する者
船舶製造・修理業、船体ブロック製造業 ※「木造船製造・修理業」及び「木製漁船製造・修理業」を除く	810 27. 12. 5発効	1 18歳未満又は65歳以上の者 2 雇入れ後6月未満の者であって、技能習得中のもの 3 清掃、片付け、整理、雑役又は炊事の業務に主として従事する者 4 みがき又は塗油の業務に主として従事する者

この表を労働者の見やすい場所に掲示して下さい。(最低賃金法第八条)

- 最低賃金には、精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金、1か月を超える期間ごとに支払われる賃金、時間外等割増賃金は算入されません。
- 最低賃金は、パートタイマー、臨時、アルバイトなどすべての労働者に適用されます。
- 二つ以上の最低賃金の適用を受ける場合には、高い額の最低賃金が適用されます。
- 派遣労働者は、派遣先の地域(産業)に適用される最低賃金が適用されます。
・ 最低賃金についての詳しいことは、北海道労働局(電話011-709-2311)又は最寄りの労働基準監督署(支署)へお問い合わせ下さい。

～ 経営課題や労務管理のワンストップ無料相談は「全国最低賃金総合電話相談センター」へ ～
フリーダイヤル0120-311-615 (まずは気軽に電話を!)
詳細は <http://www.toukiren.or.jp/join05.html>

・ 北海道労働局ホームページの最低賃金サイトは <http://hokkaido-roudoukyoku.site.mhlw.go.jp/banner/1109/tingin01.html>

北海道よろず支援拠点「経営力向上セミナー in 札幌」を開催します

【新規】（公益財団法人北海道中小企業総合支援センター）

公益財団法人北海道中小企業総合支援センターは、昨年6月より札幌本部のほか、道内6か所に「北海道よろず支援拠点」を設置し、道内の各支援機関等との連携を図りながら、中小企業・小規模事業者の皆様の売上拡大や経営改善など経営に関する“よろず相談”を行っています。

本セミナーでは、よろず支援拠点の活用促進を目的として、有限会社ラッキーピエログループ 代表取締役 王 一郎 氏をお迎えし、売上拡大に必要な実践的な経営戦略や取り組み方等をテーマとする基調講演並びに北海道よろず支援拠点による支援事例報告等を行います。

日時：平成28年3月3日（金）13:30～18:00（第一部13:30～17:00、第二部17:00～18:00）

会場：札幌全日空ホテル 24階 白楊の間（札幌市中央区北3条西1丁目2番地9）

定員：100名（先着順、参加無料）

対象：創業者、中小企業・小規模事業者、支援機関、商工団体、金融機関ほか

【プログラム】

[第一部]（13:30～17:00）

<基調講演>

演題：「B級グルメ地域ナンバー1 ～パワーブランド戦略～」

講師：有限会社ラッキーピエログループ 代表取締役 王 一郎 氏

<北海道よろず支援拠点支援事例のご紹介>

説明者：北海道よろず支援拠点 コーディネーター等

<中小企業向け支援施策のご紹介>

説明者：経済産業省北海道経済産業局 担当者

公益財団法人北海道中小企業総合支援センター 担当者

[第二部]（17:00～18:00）

<北海道よろず支援拠点 個別相談会>

対応者：北海道よろず支援拠点コーディネーター・サブコーディネーター

公益財団法人北海道中小企業総合支援センター 職員

【申し込み方法】

下記お問い合わせ先へFAXかメールにて申し込みしてください。

【お問い合わせ先】

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 経済センタービル9階

公益財団法人北海道中小企業総合支援センター 経営支援部 経営支援G

担当：外山、鈴木、加来

(TEL) 011-232-2011

(FAX) 011-232-2011

(メール) soudan@hsc.or.jp

平成27年度「トライアル新商品展示会」を開催します！

(北海道)

道では、中小企業者の皆様が生産する新商品の販路開拓を支援する「新商品トライアル制度」を実施しています。

この制度は、道の事務事業の効果的・効率的執行や住民福祉の向上等に資する新商品を知事が認定し、販路開拓を支援するものです。

このたび、道民の皆様にトライアル認定新商品をご紹介しますために、認定新商品を集めた展示会を開催することといたしました。

本道の中小企業者の皆様が生産する新商品の数々を道民の皆様にご紹介しますので、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

- ◆開催期間：① 平成28年1月25日（月） 12時 ～ 1月27日（水） 15時
- ② 平成28年2月22日（月） 12時 ～ 2月26日（金） 15時

- ◆開催場所：① 道庁本庁舎1階 道政広報コーナー特設展示場A
 （札幌市中央区北3条西6丁目）
- ② 渡島総合振興局1階 道民ホール
 （函館市美原4丁目6-16）

◆入 場 料：無料

◆お問い合わせ先：北海道 経済部 地域経済局 中小企業課 中小企業支援グループ（TEL 011-204-5331）



<「トライアル新商品展示会」札幌会場の様子>

コストアップに対応する融資制度及び信用保証料補助制度のご案内 (北海道)

道では、中小企業向け融資制度（中小企業総合振興資金）において、急激な円安に伴う原材料価格の高騰や人件費の増加、電気料金の再値上げなど、様々なコストアップ要因に対応した資金メニューを用意しています。

また、保証付きで融資を受ける場合に必要となる保証料を一部補助し、中小企業者の皆さまの資金繰りを支援いたします。

◆制度の概要

資金名	経営環境変化対応貸付	
	融資対象(1)	融資対象(2)【原料等高騰】
融資対象	経済環境の変化により、一時的に売上高又は利益（純利益額、経常利益率）の減少など業況悪化を来している中小企業者等	①原料等価格の高騰の影響により、売上高に対する売上原価等の割合が前年同期比で増加している中小企業者等 ②①の要件に該当する中小企業者等であって、省エネルギー施設等を導入する方
資金用途	事業資金（運転資金・設備資金）	①運転資金 ②設備資金
融資金額	5,000万円以内	1億円以内
融資期間	10年以内（うち据置2年以内）	10年以内（うち据置2年以内）
融資利率	《固定金利》 3年以内 年1.2%、5年以内 1.4%、 7年以内 年1.6%、10年以内 1.8% 《変動金利》 年1.2% (融資期間が3年を超える取扱いの場合に限る)	《固定金利》 5年以内 年1.1% 10年以内 年1.3% 《変動金利》 年1.1% (融資期間が3年を超える取扱いの場合に限る)
信用保証	必要により信用保証協会の保証に付することがあります。 保証付き融資の場合、利子とは別に、信用保証協会所定の保証料が必要となります。	
補助制度	保証付きで融資を受ける方が、信用保証協会に支払う保証料に対して、道が保証料総額の3分の1を補助します。	

■信用保証料補助金の概要

補助対象者	経営環境変化対応貸付の融資対象(1)及び(2)を保証付きで利用する中小企業者等
補助対象経費	信用保証協会に対して支払う信用保証料
補助率	平成27年度に支払う保証料の10/10以内。ただし、保証料総額の1/3を限度とします。
補助取扱期間	平成28年3月31日までに融資を受ける方が対象です。
申請について	借り入れた日から30日以内または平成28年3月31日までのうち、いずれか早い日までに申請してください。 (平成28年3月に借り入れた方は、借り入れた日から30日以内ではなく、同年3月31日までに申請が必要です。)

◆ 融資・補助に関する条件、手続きなど詳細については、下記ウェブページをご覧ください。

【経営環境変化対応貸付 融資対象(1)】

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/csk/kny/yuushi/05keikihendo1.htm>

【経営環境変化対応貸付 融資対象(2)原料等高騰】

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/csk/kny/yuushi/05genryo.htm>

【信用保証料の補助制度】

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/csk/kny/yuushi/2708hojo.htm>

◆問い合わせ先：北海道経済部 地域経済局 中小企業課 金融グループ(TEL 011-204-5346)
 各総合振興局・振興局 産業振興部 商工労働観光課
 後志総合振興局 産業振興部 小樽商工労働事務所

「コストアップ対策経営・金融特別相談室」及び 「ロシア水域におけるさけ・ます流し網漁禁止関連中小企業等経営・ 金融相談室」のご案内【新規】 (北海道)

道では、消費税率の引き上げや人件費の上昇、急激な円安に伴う原材料価格の高騰に加え、電気料金の再値上げ等、様々なコストアップの影響により厳しい経営環境に置かれている中小企業者の方々の経営及び金融に関する相談に対応するため、相談窓口を設置しています。

また、ロシア200海里水域におけるさけ・ます流し網漁の禁止により、原料となるさけ・ますの入手が困難になるなど、経営に影響を受ける中小企業者等の経営及び金融の相談に対応するため、窓口を設置しています。

【相談窓口】

<受付時間> 平日8時45分から17時30分まで（電話相談可）

<設置場所>

機関名	連絡先	住所
経済部地域経済局中小企業課(経営相談)	011-204-5331	札幌市中央区北3条西6丁目
経済部地域経済局中小企業課(金融相談)	011-204-5346	
空知総合振興局商工労働観光課	0126-20-0061	岩見沢市8条西5丁目
石狩振興局商工労働観光課	011-204-5827	札幌市中央区北3条西7丁目
後志総合振興局商工労働観光課	0136-23-1362	虻田郡倶知安町北1条東2丁目
後志総合振興局小樽商工労働事務所	0134-22-5525	小樽市富岡1丁目14番13号
胆振総合振興局商工労働観光課	0143-24-9589	室蘭市海岸町1丁目4番1号
日高振興局商工労働観光課	0146-22-9281	浦河郡浦河町栄丘東通56号
渡島総合振興局商工労働観光課	0138-47-9459	函館市美原4丁目6番16号
檜山振興局商工労働観光課	0139-52-6641	檜山郡江差町字陣屋町336-3
上川総合振興局商工労働観光課	0166-46-5940	旭川市永山6条19丁目
留萌振興局商工労働観光課	0164-42-8440	留萌市住之江町2丁目1-2
宗谷総合振興局商工労働観光課	0162-33-2925	稚内市末広4丁目2-27
オホーツク総合振興局商工労働観光課	0152-41-0636	網走市北7条西3丁目
十勝総合振興局商工労働観光課	0155-26-9044	帯広市東3条南3丁目
釧路総合振興局商工労働観光課	0154-43-9182	釧路市浦見2丁目2番54号
根室振興局商工労働観光課	0153-24-5619	根室市常盤町3丁目28番地

※さけ・ます流し網漁禁止についてのご相談は経済部中小企業課、釧路総合振興局及び根室振興局で受け付けています。

※電話番号は、各機関の担当係（グループ）への直通番号です。

◆詳細については、こちらのウェブページをご覧ください。

【中小企業課（金融支援）のページ】

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/csk/kny/yuushi/index.htm>

耐震改修に対応する融資制度のご案内（北海道）

道では、大規模建築物を所有し、耐震改修促進法に基づく耐震診断及びその結果を受けて耐震改修工事に取り組む中小企業者等の方々に対する融資制度を取り扱っています。

■制度の概要

資金名	防災・減災貸付（耐震改修対策）
融資対象	耐震改修促進法附則第3条第1項に規定する「要緊急安全確認大規模建築物」を所有し、国又は市町村の補助金を活用する中小企業者（観光施設の場合は大企業も対象となります。）
資金使途	設備資金 （要緊急安全確認大規模建築物の耐震改修費用）
融資金額	16億円以内
融資期間	20年以内（うち据置2年以内）
融資利率	《固定金利》 3年以内 年1.1% 5年以内 年1.3% 7年以内 年1.5% 20年以内 年1.7% 《変動金利》 年1.1% （融資期間が3年を超える取扱いの場合に限る）
担保及び償還方法	すべて取扱金融機関の定めるところによります。
取扱金融機関	北海道銀行、北洋銀行、道外本店銀行道内支店、商工組合中央金庫、農林中央金庫、信用金庫、信用組合

※詳しい要件については、下記ウェブページをご覧ください。

URL：<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/csk/kny/yuushi/06bousai.htm>

◆問い合わせ先：北海道経済部 地域経済局 中小企業課 金融グループ(TEL 011-204-5346)

各総合振興局・振興局 産業振興部 商工労働観光課

後志総合振興局 産業振興部 小樽商工労働事務所

勤労者福祉資金のご案内 (北海道)

道では、中小企業にお勤めの方、非正規労働者の方、季節労働者の方、事業主の都合により離職された方を対象に、医療、教育、冠婚葬祭などの生活資金を取扱金融機関の窓口を通じて融資しています。

なお、申し込みにあたっては、取扱金融機関の融資条件や審査がありますので、必要な書類など詳細は申し込みを希望される金融機関へお問い合わせください。

- ◆融資対象者：○中小企業に勤務する方（前年の総所得が 600 万円以下の方）
 - 非正規労働者の方（前年の総所得が 600 万円以下の方）
 - 2年間で通算 12 ヶ月以上勤務している季節労働者の方（前年の所得が 600 万円以下の方）
 - 企業倒産など事業主の都合により離職した方（雇用保険受給資格者である方等）
- ◆資金使途：医療資金、教育資金、冠婚葬祭資金等の一般生活資金
- ◆融資限度額：中小企業に勤務する方 120 万円以内
 - 非正規労働者の方 120 万円以内
 - 季節労働者の方 120 万円以内
 - 離職者の方 100 万円以内
- ◆融資期間、融資利率その他の融資条件及び融資申込方法等については、こちらのウェブページをご覧ください。
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/csk/kny/kinrosha/kinroshafukushi.htm>
- ◆取扱金融機関：北海道銀行、北洋銀行、北海道労働金庫、各信用金庫、各信用組合
- ◆問い合わせ先：北海道経済部 地域経済局 中小企業課 金融グループ（TEL 011-204-5346）
各総合振興局・振興局 産業振興部 商工労働観光課
後志総合振興局 産業振興部 小樽商工労働事務所

「宿泊業合同企業説明会」を開催します ～ホテル・旅館への就職に向けて～

【新規】（北海道）

北海道経済部観光局では、平成28年2月に、帯広市、函館市及び札幌市において、道内のホテル・旅館への就職に関心のある方々を対象に「宿泊業合同企業説明会」を開催します。

【開催概要】

◆帯広会場

【日時】平成28年2月5日（金）13:00～16:00

【会場】ホテルグランテラス帯広（帯広市西1条南11丁目2）

【対象】平成28年卒業予定（大学生、高専・短大生、専門学校生など）並びに求職中のホテル・旅館への就職に関心のある方

◆函館会場

【日時】平成28年2月18日（木）13:00～16:00

【会場】ロワジールホテル函館（函館市若松町14番10号）

【対象】平成28年卒業予定（大学生、高専・短大生、専門学校生など）並びに求職中のホテル・旅館への就職に関心のある方

◆札幌会場

【日時】平成28年2月25日（木）13:00～16:00

【会場】ホテルポールスター札幌（札幌市中央区北4条西6丁目）

【対象】平成28年卒業予定（大学生、高専・短大生、専門学校生など）並びに求職中のホテル・旅館への就職に関心のある方

■申込方法

詳細については、下記のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kkd/syukuhakusetumeikai.htm>

なお、帯広会場及び函館会場については、若干余裕がありますので、求人を検討されているホテル・旅館のご参加をお待ちしております。参加費は無料です。

■問い合わせ先

北海道経済部観光局 観光地づくりグループ

電話 011-204-5303（直通）

地域観光振興事業のご案内

(北海道)

北海道経済部観光局では、公益社団法人北海道観光振興機構と連携し、地域の観光振興を促進するため、地域の観光団体等が受入体制の整備等を図る事業を支援しております。

【事業概要】

区 分	事 業 内 容 等	
助 成 対 象 者	地域の観光振興を推進する団体等 (市町村、観光協会及び観光協会等が中心となり組織する実行委員会などを含む)	
助成対象事業	研 修 事 業	観光従事者の資質向上のためのホスピタリティ研修会等の開催 (例) 外国人受入対策のための研修会(語学研修等を含む) ガイドの育成やスキルアップに関する研修会等 他産業との連携を図るために必要な研修会等
		補助対象経費 ・講師に係る謝金(旅費、交通費、謝金等) ・会場費(借上料、看板、備品使用料等) ・研修資料代(テキスト代、印刷製本費等) ・通信運搬費(切手・ハガキ代、送料等)
	受入整備事業	1 地域の観光資源を広く紹介する案内板等の設置事業 (1) 観光地を紹介する案内板 (外国語併記のこと) (2) 観光地への誘導・案内標識(外国語併記のこと) 2 観光地における北海道らしい花木の植栽や観光地の美化活動等 3 観光ボランティアの実践的な活動 4 広域的な観光ルート開発等の観光地の受入整備に寄与すると認められる事業 5 情報発信事業(ウェブサイトによる情報発信等) 6 外国人観光客受入体制整備 補助対象経費 ・外国語表記の案内板製作に係るデザイン料、翻訳料、設置費等 ・外国語WEBサイトによる情報発信のための情報収集、コンテンツ制作、デザイン、翻訳料等 ・広域的な観光ルート開発等に係る受入体制整備費(招聘事業に係る交通費、宿泊費等) ・アンケート調査等に使用する消耗品(コピー用紙、筆記用具程度)
助 成 金 額	総事業費の2分の1以内で50万円を上限とする (但し、受入体制整備事業については30万円以上の事業。研修事業については下限なし。)	

■ 申込先

(公社) 北海道観光振興機構 事業企画推進部
電話 011-231-2900 (直通)

■ 問い合わせ先

北海道経済部観光局 観光地づくりグループ
電話 011-204-5303 (直通)

平成27年度「仕事と家庭を考える集い」を開催します ～ワーク・ライフ・バランス・シンポジウム～

【新規】（北海道）

道では、仕事と家庭の両立に関する社会全般の認識と理解を深め、働きやすい職場環境づくりに向けた企業等の取組を促進するため、次のとおり「仕事と家庭を考える集い」を開催します。

本シンポジウムでは、今年度の北海道両立支援推進企業の表彰式及び表彰企業における両立支援の取組事例の発表、仕事と家庭の両立支援を積極的に推進している講師を招き、男女を問わず、労働者が育児・介護をはじめ家庭生活と仕事の両立のためのアドバイスやヒントをご紹介します。ぜひ、ご参加ください。

■開催概要

【日時】平成28年2月9日（火）13:30～16:00

【会場】札幌サンプラザ「高砂の間」（札幌市北区北24条西5丁目）

【主催】北海道

【後援】厚生労働省北海道労働局、札幌市、北海道経済連合会、北海道中小企業団体中央会、
（一社）北海道商工会議所連合会、北海道商工会連合会、（一社）北海道中小企業家同友会札幌支部、
日本労働組合総連合会北海道連合会

【定員】100名（参加無料）

■プログラム

◆北海道両立支援推進企業表彰 表彰式

- ・札幌日信電子株式会社（札幌市）
- ・新谷建設株式会社（旭川市）
- ・北海道テレビ放送株式会社（札幌市）

◆表彰企業による取組事例の発表

- ◆講演 「さあ、始めよう！仕事と家庭の両立のために今できること」
株式会社エルアイズ 代表取締役 山本 亜紀子 氏

■申込方法

申込方法や詳細については、道のウェブサイトをご覧ください。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/rkr/rsf/yutori/ryouritu/h27sigototokateinotsudo.html>

申込締切：平成28年2月1日（月）

■申込及び問い合わせ先

北海道経済部労働政策局雇用労政課就業環境グループ

TEL：011-204-5354（直通）／FAX：011-232-0159

能力開発セミナー（2-3月開講予定）のご案内（北海道）

◆在職者の能力向上を図るための職業訓練です。

北海道立高等技術専門学院及び障害者職業能力開発校では、企業に在職している方を対象に、知識・技能を向上させるための職業訓練（能力開発セミナー）を実施しています。

受講料は無料です（テキスト代等の実費負担あり）。

訓練の詳細は、各高等技術専門学院等にお問い合わせください。

(2-3月開講)													
技 専 名	訓練科目	専攻科目名	実施地	施設内外の別		昼夜の別		実施時期			訓練期間		定員
				内	外	昼	夜				日数	時間	
函館高等技術専門学院 0138-47-1790	建築塗装科	塗装デザイン	函館市	○		○		H28.2.1	～	H28.2.20	10	40	10
	溶接科	アーク溶接特別教育	函館市	○		○		H28.2.23	～	H28.2.26	4	26	10
旭川高等技術専門学院 稚内分校 0162-33-2636	CAD製図科	Jw_cad	稚内市		○		○	H28.2.1	～	H28.3.9	12	24	10
	土木科	2級土木施工管理技士	稚内市		○	○		H28.2.22	～	H28.2.26	5	30	10
	ビジネスマナー科	接客・接遇・ビジネスツール	稚内市		○		○	H28.3.3	～	H28.3.17	7	14	10

自動車整備士及び建設関連在職者職業訓練支援事業のご案内【新規】

(北海道)

人材不足が深刻化している自動車整備士及び建設関連人材の育成を推進するため、これらの関連企業で就業している従業員等に対し、専修学校や職業能力開発施設等を活用して、企業が必要とする職業訓練を実施することにより、雇用の安定化や処遇改善を図るために、事業主に対して賃金補助等を行うことにいたしました。

事業内容

(1) 自動車整備士在職者職業訓練事業

従業員を2級自動車整備士養成施設である道内専修学校4校において2年間の教育を受け2級自動車整備士の資格取得し、従業員の雇用の安定化や処遇改善を図ります。

なお、定められた学科/コースの所定の教科を適正に受講した派遣元の事業主に対して補助を行います。

(2) 建設関連在職者職業訓練事業

従業員を木造住宅建築大工、型枠大工等の建築技術を養成している、道立高等技術専門学院建築技術科において2年間の訓練を受け技能を習得し、従業員の雇用の安定化や処遇改善を図ります。

なお、定められた訓練を適正に受講した派遣元の事業主に対して補助を行います。

募集期間

(1) 自動車整備士在職者職業訓練事業

平成28年1月15日（金）～3月10日（木）

(2) 建設関連在職者職業訓練事業

平成28年1月15日（金）～2月29日（月）

訓練の詳細は、北海道経済部労働政策局人材育成課学院調整グループにお問い合わせください。

ホームページアドレス (<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/jzi/hojyojigyou.htm>)

平成27年度 北海道コーディネータ・ネットワーク・フォーラムの 開催について【新規】 (北海道)

道では、道内の産学官及び金融機関等に所属するコーディネータをはじめとする関係の方々を対象にコーディネータ活動の一層の充実と連携強化を目的として「北海道コーディネータ・ネットワーク・フォーラム」を開催しています。

今年度は、「未来を変える！キーマンが起こすイノベーション」と題して（公財）えひめ産業振興財団の亀岡洋一氏をお招きし、基調講演をいただくこととしております。

皆様のご参加をお待ちしております。

- 日時：平成28年2月24日（水）13：30～16：30
- 場所：センチュリーロイヤルホテル 20階「ノーブル」（札幌市中央区北5条西5丁目）
- プログラム

■ 研究発表

科学と技術で未来を切り拓く北海道の若手研究者
～平成27年度北海道科学技術奨励賞受賞者研究発表～
<発表者>

旭川医科大学病院第三内科講師	生田 克哉 氏
北海道大学大学院水産科学研究院准教授	井上 晶 氏
札幌医科大学医学部講師	佐々木祐典 氏
北海道大学大学院情報科学研究科准教授	田中 孝之 氏
札幌医科大学医学部講師	能正 勝彦 氏

■ 基調講演

金融機関出身のリーダーが汗水流す「えひめ水産イノベーション」
公益財団法人えひめ産業振興財団
プロジェクトディレクター 亀岡 洋一 氏

■ 事例紹介

「浴槽見守りセンサシステムの開発」
株式会社メディカルプロジェクト 取締役本部長 小林 信明 氏

- 参加費 無料
- 参加申し込み・問い合わせ先
北海道経済部産業振興局科学技術振興室知的財産G 担当：大塚
TEL:011-204-5128 / FAX:011-232-1063 / E-mail：sogo.kagi1@pref.hokkaido.lg.jp

▼詳しくはこちらから

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kgs/chizai/h27forum.htm>

平成27年度北海道科学技術賞・北海道科学技術奨励賞の受賞者 及び贈呈式について【新規】

(北海道)

平成27年度平成27年度北海道科学技術賞及び北海道科学技術奨励賞の受賞者及び贈呈式の日程が、次のとおり決定しましたのでお知らせします。

◆賞の趣旨

科学技術の研究あるいは実践活動を通じて、本道産業の振興、道民生活の向上に寄与された個人又は団体の功績を讃え、道民の科学技術振興意欲の高揚を図るものです。

北海道科学技術賞は、本道の発展に功績のあった個人又は団体であって、科学技術上の優れた発明、研究を行い、その功績が顕著なものを対象とし、昭和35年度以来毎年行われており、平成26年度までに、154人、19団体を表彰しています。

北海道科学技術奨励賞は、本道を主な拠点として本道の発展に寄与する科学技術上の優れた発明、研究を行い、今後の活躍が期待される若手研究者を対象として、平成25年度に創設され、平成26年度までに10名を表彰しています。

◆開催概要

【日 時】平成28年2月24日(水) 15時00分～16時30分

【場 所】センチュリーロイヤルホテル 20階「グレイス」

【受賞者】

(1) 北海道科学技術賞

苫米地 司 氏(北海道科学大学学長)

吉水 守 氏(北海道大学大学院水産科学研究院招聘教員・北海道大学名誉教授)

地方独立行政法人北海道立総合研究機構森林研究本部林業試験場人工林資源管理研究チーム

(2) 北海道科学技術奨励賞

生田 克哉 氏(旭川医科大学病院第三内科講師)

井上 晶 氏(北海道大学大学院水産科学研究院准教授)

佐々木祐典 氏(札幌医科大学医学部講師)

田中 孝之 氏(北海道大学大学院情報科学研究科准教授)

能正 勝彦 氏(札幌医科大学医学部講師)

【功績概要】道のHPをご覧ください

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kgs/H27kagishoukouseki.pdf>

◆お問い合わせ先

北海道経済部 産業振興局 科学技術振興室 科学技術振興グループ

電話 011-204-5126(直通)